



日本海を越えていく



粟島の子供たちはすごい！それはなぜ？

校長 沼崎 幸治

大成功に終わった文化祭。子供たちが主役となり、自分自身の成長の姿を未来につなげよう、粟島に暮らす地域の皆さんへの感謝や伝統をつなげようというメッセージを存分に発揮できたことをうれしく思います。ご来賓の皆様をはじめ、ご来場いただいた多くの皆様、また日頃から多くの支援を賜っている地域の皆様に御礼申し上げます。

学力を身に付けることはもちろん大切ですが、知識や技能などの知的な学習だけでは生きる力につながらないと言われます。自分から物事に取り組もうとする力、計画を立て実行する力、他者とうまく関わる力などの「非認知能力」を高めることが、これからの時代を切り拓くために必要であり、その力を身に付けるには人との関わり(学校でのクラスや異年齢の他者との協働や、地域での多種多様な価値観をもつ人とのつながり)が大事になります。

非認知能力～小中学生の成長を支える2領域 11の非認知能力

【領域1「自己に関するもの」】

- ①自己肯定:よりたくましく生きようとする力
- ②意欲:行動を起こし、持続させる力
- ③メタ認知:自分や他者をモニタリングする力
- ④自己制御:自分をコントロールする力
- ⑤創造力:新しいことを生み出す力
- ⑥レジリエンス:失敗やストレスから立ち直る力

【領域2「他者や社会とかかわるもの」】

- ①他者信頼:信頼関係を広げていく力
- ②共感性:他者を思いやる力
- ③コミュニケーション:他者との交流を円滑にする力
- ④協働性:他者と協力して課題に取り組む力
- ⑤道徳性:善悪をわきまえて、正しく生きようとする力

「ウェルビーイングをデザインする小中学生の非認知能力」櫻井 茂男 著(図書文化社)

文化祭を振り返ってみましょう。実行委員会を中心にスローガン作成から始まりました。テーマを決め、それにつながる発表を創る。その中には、今まで学習したことを成果として表現するという課題を設定しました。自分自身は何ができるようになったのか、そしてこれからどんな力が必要なのかを考えました。一人ではできません、仲間と協力をしながら創ります。しかも一人一人が大きな声を出したり、歌ったり、踊ったり、注目を浴びる場面が何度もあります。緊張もします、セリフを覚えられるかという不安もあります。なかなかうまくいきません。でも、あきらめません。何度も何度も練習をしました。もっと、より良いものにするためにどうすればよいか考えました。こうして、文化祭本番を迎えました。

行事を創り上げる過程で、上に示す「非認知能力」が育まれました。それは、今回の文化祭に限ったことではありません。学校ではもちろん、地域での皆さんとの関りから、生きるために必要な目に見えない大切な力が培われています。これが、粟島浦小中学校の強みであることを改めて感じました。

これからも、ご支援をいただきますよう、よろしくお願ひします。粟島の子供たちの未来のために！

自分たちで創り上げた素敵な文化祭でした

～保護者の皆様の感想から(抜粋)～

～小中合同発表(合唱)について～

- ・少人数とは思えない声量。男子の太い声も良い。人数が少なくても、学年が違っていてもまとまっていてとても上手でした。
- ・目を閉じて聞いていると歌声にひきこまれました。全員の声がまとまっていて良かったです。
- ・児童生徒の力強い歌声に元気をもらいました。とても良かったです。
- ・小学生や中学校1年生には難易度の高い歌をととても上手に歌っていると思いました。感動しました。
- ・谷川俊太郎さんの詩に美しい旋律が印象的な曲でした。一人一人表情もよく、高音低音まとまっていて感動しました。この曲に巡り会えてよかったです。
- ・少ない人数での合唱とは思えないほど迫力がある。ハモリも綺麗だった。
- ・合唱は、現代の少子化の中で各地でもやっていますが、粟島の生徒の方が歌声が揃っていると思います。



～小中合同発表(ソーラン)について～

- ・まずは島っこソーラン20周年おめでとうございます。とても格好良かったです。これはこの先続くと思います。楽しみに待っています。
- ・私は初めてソーランを見ました。感動しました。とても良かったです。
- ・すごかったです。ドキュメンタリーから始まって文化祭バージョンのソーランめっちゃめっちゃよかったです。最後の挨拶まで揃っていて感動しました。
- ・ソーランの由来と当初関わっていた人など、そして今のことが分かりとても感動しました。来年も見たいです。
- ・歴史紹介は初めて知ること多く、伝統を再確認できました。ソーランの歴史もいつまでも続いてほしいです。
- ・感動です。いつになく涙が出てきました。みんなの一生懸命な姿は光り輝いていました。ありがとうございました。
- ・動画から涙。照明が一気に明るくなり、生徒たちのパフォーマンス最高でした。ありがとう。とても良かった。



～学習発表(小学校)について～

- ・みんなが主役となり、将来の夢に向かいよく頑張っていました。失敗から成功の道へ向かっていく姿は笑いあり、クイズありととても楽しめました。
- ・小さい子が一生懸命でとても微笑ましい。大きい子がしっかりとしていて頼もしいです。
- ・みんなの夢を知ることができて嬉しかったです。一人一人の個性が出て可愛かったです。
- ・夢の発表は心を打ちますね。純粋さと一生懸命さに感動でした。そして面白かったです。私は島に来て八年になりますが、各地区の学校の文化祭を何回も拝見してきましたが、色々な芸を見たのが粟島で、一番良いと思います。憲法の劇には驚きました。楽しく拝見しました。
- ・劇の中に歌と夢を入れた内容で見応えがあった。劇の内容も失敗から成功のネタで繰り広げられ、飽きが来なかった。そしてテンポも良い。また、クイズを入れて会場と一体になることができた。



・テンポよく展開していて、歌とダンスもキレイでした。みんなが輝いていました。
・将来の夢を取り入れながらの発表で個性がよく出ていました。
失敗を経ての成功体験へつなげるということを、今後の生活にも生かしてほしいです。

～学習発表(中学校)について～

・歌感動しました。ピアノの演奏も美しく、一人一人の歌声もとても素晴らしかったです。
・両チームのパフォーマンスの企画力が高く、素晴らしいエンターテインメントでした。
・言葉にならないほど感動しました。合唱、パフォーマンスともに両組素晴らしかった。
・それぞれが力強いパフォーマンスエネルギーに満ちていて、
こちらまで元気になりました。

・今までにないコンセプトで新鮮でかっこよかったです。
競わせるというアイデアが面白い。運動会からの延長戦
というのも、生徒の熱量に繋がったと思います。

・それぞれ工夫を凝らしているのが素晴らしい。
いつもと違った感じの発表で、とても楽しくて良かった。
・例年と異なり、赤白に分かれ、成果を発表したのは新鮮でした。
制服からジャージへの早着替えもお見事でした

～文化祭展示について～

・作品では俳句等は皆、本当に嗜好が素晴らしい。
絵や工作も素晴らしい作品ばかりでした。
・児童生徒の作品に対する思いを改めて知った。
知ってから鑑賞すると色々感じるものがありました。
・幼稚園児は少数ですが、みんな素晴らしい作品でした。
・それぞれの作品にテーマがある個性が出ている作品でした。
海をテーマにした作品では、海を大切にしている気持ちが
どの作品からもにじみでていました。創意工夫が感じられた島にいても、
本土にいてもセンスや考えは場所や地域の差がないと感じました。
・作品はもちろんですが、コメントからも思いが伝わりました。

～全体を通して～

・映像や言葉が表示されて、地域のお年寄りの方々にも優しい文化祭でした。
・子供が学校の生徒でなくても、島民の方々が見に来ていただける学校行事は
素晴らしいと思いました。感動させていただきました。

・粟島に来られること、文化祭に来られることを楽しみにしていました。
子供たちが一つの目標に向かってさまざまな意見を出し合い、このような
見学者を楽しませていただくような思いやりのある展示、ステージを
開催して下さったことに感謝します。

・スローガン通りで見えていて納得した。
少人数で一人一人が主役の文化祭でした。

・粟島浦小中学校は他校と比較してみると生徒数は少ない。
でも少ない分生徒たちが一生懸命に学習や練習した結果が表されて
いると私は感じました。素晴らしい文化祭でした。



～繋がった文化祭～

PTA 評議員 様

11月9日に開催された文化祭。展示品は小学校・中学校、それぞれが個性的で力作でした。作品の向こう側に、作った児童生徒の表情が浮かんで来て、感心させられたり、クスリと笑わせてもらったり。ステージ発表も見事でした。小中合同の合唱では、指揮に合わせ抑揚やタイミングもとれており、たくさん練習した事が伝わってきました。学習発表も見応えがありました。合唱ありクイズありのみんなの夢を乗せた小学生の発表。中学生のオリジナリティ溢れるダンスと迫力のある合唱も見事でした。楽しみ、かつ真剣に臨んでいるのが伝わる感動的な文化祭でした。支えていただいた先生方、保護者の皆さま、地域の皆さま、本当にありがとうございました。今後ともPTA活動にご理解とご協力をお願いいたします。



ボランティア、よろしくお願いします！

読み聞かせボランティア募集！

毎年、小学校では1月～2月の間、本の読み聞かせを地域の方をお願いしています。昔話や絵本・小説・物語などを子どもたちに読み聞かせしていただき、さまざまな本に触れ、読書の幅を広げ、心を豊かにしたいと考えています。そこで、読み聞かせボランティアとして御協力いただける方を募集しています。日程は以下のとおりです。



1月	14日(火)	20日(月)	27日(月)
2月	3日(月)	10日(月)	17日(月)

時間は
8:00
～8:10です。

よろしくお願いします



御都合のよい日に御協力いただけると幸いです。読み聞かせの本は、学校の図書室にあるものでも資料館や御自宅からお持ちいただいたものでもよいです。御協力いただける方は、下記担当まで御連絡ください。日程が決定しましたら、改めて予定表を配付いたします。

<担当>

粟島浦小学校

岩崎 未佳 55-2136

長年の功績をたたえて



11年間という長い間、PTA会長をはじめ多くの役職を歴任し学校の発展のために、多大なる御尽力をいただいた前PTA会長様に対して、感謝状の贈呈式が行われました。贈呈されたのは、村上市・岩船郡そして新潟県PTA連合会からの感謝状です。会長様、長い間、御尽力いただき本当にありがとうございました。これからも粟島浦小中学校を見守っていただきたいと思います。

春に向けての準備です



秋も深まり、粟島でも紅葉が見ごろを迎えています。粟島浦小中学校の木々も色づき、紅葉がとても綺麗ですが、よく見ると、小さなつぼみがありました。これから到来する寒さに耐え、春に向けて静かに準備をしているように見えました。児童生徒たちも来年の春に向けて準備が進みます。小学生は、校舎前の花壇にチューリップの球根を植えました。また、小学校5,6年生と中学生は、漁師さんはじめ、保護者の方や地域の方々の指導のもと、わかめ巻きを行いました。美しいチューリップが咲き、たくさんのわかめが実る春が今から本当に楽しみです。



